
○車上狙いに関する注意喚起

○小・中学生に対する教科書配布について

○車上狙いに関する注意喚起

本年に入り、在留邦人の方が被害に遭う車上狙いが複数報告されています。

いずれも、夜間帯（20時以降）にレストランで食事中に発生しています。

報告を分析する限り、特定のメーカーやタイプ（セダン又はハッチバック）を狙った犯行ではありませんが、トランクに入れていたバッグを盗まれています。

当地警察によれば、車外からでも電源のオンオフに関わらず電子機器の存在を確認する装置があるようです。

車上狙いへの対策としては、駐車した場所でトランクに荷物を移すことは勿論のこと（誰かに見られている可能性がある）、貴重品は車内に残さないことが最も効果的です。レストラン等への携行をお勧めます。

また、フロントガラスに取り付けるタイプのGPSをお持ちの場合、駐車時にGPS本体のみ車内のボックスに格納している方が多いと思われそうですが、取り付け部分（吸盤部分）をそのまま残している場合、容易に車内にGPS本体が残されていると推測されますので、取り付け部分も取り外す、若しくはボックス部分を空にして開けておく（何も残っていないことを車外に見せる）ことが効果的と言われています。

○小・中学生に対する教科書配布について

在ベルギー日本国大使館では、ベルギー国内に長期滞在（永住者は除く）する日本人の小・中学生に対し、日本国内の学校に通学しているときと同様に、日本の教科書を無償で配布しております。

教科書の配布を希望される方は、こちら
(http://www.be.emb-japan.go.jp/document/kyoukasho_2012_1.pdf) をご覧ください。